



ことばの教室のみなさんへ

みなさん、^{げんき}元気にすごしていますか？

^{がっこう}学校が^{はじ}始まったら、また^{たの}楽しくことばの^{きょうしつ}教室

で^{べんきょう}勉強しましょう。

<できるかな？>

^き聞いて^{こた}答える たぬきもんだい



つぎのことばから「た」をとって、^{ただ}正しいことばにしましょう。たとえば、「たえんたぴつ」は「えんぴつ」になります。

- てたれたび ➡ ????
- たでたんたしゃ ➡ ??????
- かたん たせん よたぼうた
➡ ??????????

^{うち}お家の^{ひと}人と、もんだいを作ったり、もんだいを

^だ出し合ったり、^あしてみてくださいね。

〈保護者の皆様へ〉

①1学期に予定されていた行事（子どもまつり、在籍学級訪問、在籍学級担任向け授業公開、保護者会）は、中止です。

②たぬき問題について…日本語の一音一音を認知する力（音韻意識）を伸ばす課題です。

- ひらがなの書き誤りや音の取り違いがあるお子さんには、音を意識させるようにはっきりと読んで聞かせるとよいです。
- 音の誤りがないお子さんでも、聞いたことを頭の中にとどめて操作（この場合、不必要な音を消去）する力を伸ばすのに有効です。
- お住まいの地域の地名や好きなキャラクターなども活用して問題を作成すると、遊びながら学ぶことができます。

【参考：いーらぼ発達支援テキスト1 聞くカトレーニングブック】

たぬき問題の他、「こ」を取ることり問題、「く」と「ぎ」を取るくぎぬき問題など、アレンジできます。